

営農企画部

JA担い手支援(TAC)管理者・ 担当者研修会の実施について

営農企画部 TAC担い手推進課では、5月23日に「令和元年度 第1回 JA担い手支援(TAC)管理者・担当者研修会」を開催しました。今回の研修会の主な目的は、農家や農業法人に訪問した際に、課題や要望を聴き取る手法および農業分野の労働力に対して研修することであり、合計25名の担い手担当管理者が参加しました。

研修では、社会福祉法人「ころん」の常務理事である熊田芳江様を講師としてお招きし、「農業労働力支援の取り組みについて(農福連携について)」という演題を講演して頂きました。農福連携とは、障がい者が農業分野における活躍を通して、自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取り組みであり、担い手の高齢化と減少が進む農業分野と、障がい者や高齢者が働く場の確保を求める福祉分野の連携により、お互いがwin-winの関係になる取り組みです。



令和元年 第1回 JA-TAC 管理者研修会
5/23 於: JA 福島ビル 71 会議室
社会福祉法人ころん
常務理事 施設長 熊田芳江氏

上げ、経過を説明して頂きました。障がい者は大きく4種類に分けることができ、それぞれの種類で仕事に適性があるため、その適性を間違わなければ農業分野にとっても大きな支援力となることを説明して頂きました。

今後ともJA全農福島およびJA福島担い手サポートセンターでは、農業全般に関するサポート機能の強化を通して、担い手の皆様のお役に立てるよう誠心誠意、頑張ります!!

生産資材部

ドローンによる「豆つぶ」水稲除草剤の散布試験の実施について

昨年から今年にかけてドローンによる農業散布に関する大幅な規制緩和が行われ、農業散布事故の発生増加が危惧されています。

検証されました。肥料農業課では今後も関係メーカーと協力し農業による事故防止に向けた取り組みを進めてまいります。



この試験により、剤型の選択による事故抑制の可能性と散布作業の効率化、さらには、操縦者の技量をカバーできることが

受け、全農とクミアイ化学工業㈱が共同開発した新規成分を含む新規水稲除草剤の豆つぶ剤を移植後、水田に試験散布を実施しました。

7月にお届けする材料を使用したレシピです

JA ぐれあい食材
おすすめ
レシピ

レタスタっぷりシーザーサラダ



●材料は1人分が基準になっております。
●盛付例はイメージです。

※材料の野菜がない場合は家庭にある好きな野菜をお使い下さい。

材料

- ・天然ピンクえび 100g
- ・サニーレタス 3~4枚
- ・きゅうり 1/2本
- ・ゆで卵 2個
- ・にんにく 1片
- ・粉チーズ 小さじ2
- ・黒こしょう 適量
- ・オリーブオイル 小さじ2
- ・しょう油 小さじ1
- A [マヨネーズ 大さじ1
牛乳 小さじ2

作り方

- ①サニーレタスは手でちぎる。きゅうりは包丁の腹や、めん棒などでたたき、一口大に割る。にんにくはみじん切りにする。
- ②解凍したえびは水気を拭き取る。ゆで卵は4等分に切る。
- ③フライパンにオリーブオイル、にんにくを入れて熱し、香りが立ったら、えび、しょう油を加えてさっと炒め合わせる。
- ④器にサニーレタス、きゅうり、ゆで卵、③を盛り、混ぜ合わせたAをかけ、粉チーズ、黒こしょうを振る。

今月の主な行事予定

7月5日	園芸部	桃の初セリイベント
7月6日~7日	愛情館	JA常陸にじのなかとうもろこし祭り
7月10日~11日	園芸部	第63回全国ナシ研究大会福島大会
7月10日~12日	生産資材部	アグリフェア2019
7月13日~15日	愛情館	JAおきなわフェア ゆんた市場 マンゴー中心に販売
7月20日~21日	愛情館	JAおきなわフェア ちゃんぶる~市場 海ブドウ等を販売
7月23日	園芸部	キュウリビズオープニングセレモニー
7月26日	管理部	全農 第43回通常総代会
7月27日~28日	愛情館	愛情館 夏祭り、桃も登場!!

ラジオ福島

「農家の皆さんへ」

午前5時15分~25分
放・送・予・定

7月1日	JAマイカリエット	エコープマーク品の紹介について
7月2日	米穀部	営農相談室(米用水分計の点検について)
7月8日	畜産部	乳牛の夏期管理について
7月9日	園芸部	営農相談室(遮光資材について)
7月15日	生産資材部	土づくり資材について
7月22日	園芸部	夏秋青果物販売促進活動について
7月29日	JAマイカリエット	JA葬祭について

東北地方の長期予報

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の日照時間は、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率50%です。2週目は、東北日本海側で平年並の確率50%、東北太平洋側で平年並または低い確率ともに40%です。

<気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

6月22日~7月21日

【気温】東北日本海側	30	30	40
【気温】東北太平洋側	30	40	30
【降水量】東北日本海側	40	30	30
【降水量】東北太平洋側	30	30	40
【日照時間】東北日本海側	30	30	40
【日照時間】東北太平洋側	40	40	20

<気温経過の各階級の確率(%)>

6月22日~6月28日 東北地方	20	30	50
6月29日~7月5日 東北日本海側	30	50	20
6月29日~7月5日 東北太平洋側	40	40	20
7月6日~7月19日 東北地方	40	30	30

凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)
(仙台管区気象台 発表)

編集後記

福島県では、今月から桃の出荷が始まります。桃はいつ頃から栽培が始まったのでしょうか? 鳥取県青谷上寺地遺跡から桃の実23個が発見されています。この遺跡は、弥生時代(紀元前1000年から紀元後300年)のものになります。このことから、大昔から桃が栽培されていたことが分かります。桃は、昔から神聖な食べ物とも言われてきました。

古事記の中に、伊弉諾尊(イザナギノミコト)が黄泉の国から逃げてきたときに、黄泉平坂(よもつひらさか)に生えていた桃の木から実3個を取って地獄の軍勢に投げつけたところ、地獄の軍勢は、黄泉の国に帰っていった、と記されています。

福島県は、桃の生産量が山梨県に次いで全国2位になっています。

今年も美味しい桃を全国にお届けします。